

さくらだより



病院前より望む八海山

最近の医療情報

理事長 齋藤隆景

テレビをつければ、殆ど毎日のように健康に関する番組が放送されている。放送されている全ての事を励行すれば脳梗塞、心筋梗塞、癌から身を守れるのではと期待してしまうほどだ。みのもんたの昼番組では、専門学会から批判が集中したことも何回かあったと記憶している。

例えば「赤ワインが脳梗塞の予防になる」というのがあったが、放送された時期が「スギ花粉症」の始まりであったため、赤ワインを毎日のように飲んだ人の中に花粉症が重症化する人が出てきた。確かに赤ワインに含まれるポリフェノールは梗塞を予防する働きがあることが知られているが、赤ワインに含まれるレスタミンはアレルギー疾患を悪化させる。またココアが脳梗塞の予防と放送された時には、スーパーからココア商品が無くなる騒ぎだったが、糖尿病の悪化や他の疾患が増えると指摘された。

最近の話題で注目すべきなのは、全ての生活習慣病の原因のようと言われてきたコレステロールの見直しだ。制限しすぎることによって体の多くの器官の老化が進むという報告が相次いでいる。特に脳の老化・認知症などへの影響が伝えられている。

私も高齢者の仲間入りを果たして、さて「どのような健康対策」をするかと考えれば、小さなころから父母・祖父母から毎日のように言われ続けた「何でも物嫌いせず食べる」「ゆっくりと良く噛んで食べる」「食べられることに感謝して」等々。野菜だけでなく、身体の全ての器官を作るタンパク質を必ず毎日食べることを守って前向きに「その日が来るまで精一杯生きる」ことを念願することが、「ささやかな幸せ」につながると思います。

今年が皆様にとって「つつがない年でありますように」お祈りしています。健康情報をお知りになりたい方は遠慮なく声をかけて下さい。人数がまとまらなければダメなどとは言いません。記念病院のサービスとして対応させていただきます。

病院理念

*私たちは「患者さんに選ばれる病院」「職員が誇りを持って働ける病院」を目指します。

基本方針

- *私たちは自己研鑽に努め、安全で良質な医療を提供します。
- *私たちはコミュニケーションを大切にし優しく説明・対応します。
- *私たちは救急医療からリハビリテーション機能、在宅医療まで安心できる診療体制を充実させます。
- *私たちは医療機能を整備し経営改善に努めます。



第20回 院内学会開催

院内学会委員長 白井 富子

平成25年11月13日(水) 13:30~17:30 会場：南魚沼市サンライズにて、第20回院内学会が開催されました。全部署（医局・看護部・技術室・事務室等）よりそれぞれ取り組んでいる課題について学会スタイルを用いて行っています。日々の業務以外の時間を利用し、研究・症例報告・委員会活動報告等をまとめ、準備期間に数ヶ月要し、当日の発表を迎えます。

今年は20回という節目の年を迎えました。院内外合わせて81名の参加者があり、13例の演題が発表されました。退院指導の対策として生活習慣振り返りシートの作成やチューブ抜去予防の取り組みによるペットの作製などの看護研究や委員会活動報告などの発表を聞くことができました。各部署、各委員会で日々取り組んでいる課題や改善点などを知ることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

病院の理念にあります患者さんに選ばれる病院、職員が誇りを持って働ける病院を目指し今後も院内学会に取り組んでいきたいと思えます。



第20回院内学会の演題より ISO9001を導入して

病院長 福田 修

齋藤記念病院では、平成24年3月19日に、国際的外部評価機関のISO9001を取得し、病院の医療の質、経営の質などに関する改善、標準化を試みています。ISOは従来は生産、工業製品に要求されているものですが、最近ではその手法が、病院、診療所、介護施設でも導入され、現在では、全国では500以上の施設で取得、運営されています。病院機能評価機構の外部審査がより多く認定されていますが、その違いは下記の表に示します。認定からこれまでの運営の中で、経験した長所・短所について述べます。

長 所

- ・外部審査により国際基準の認証を得た。
- ・職員アンケート、患者さんアンケートを経年的に行い、評価、改善材料を得ている。
- ・内部監査を行うことにより、他の部署の活動内容が把握でき、横のつながりが増えた。
- ・医師・職員の力量が明確化された。
- ・未然防止報告書、再発防止報告書の作成で安全管理の意識が高まった。
- ・PDCA（循環改善）サイクルを意識するようになった。
- ・院長の活動がチェックされるようになった。

短 所

- ・業務量の増加。 ・周知徹底をもうすこし改善する。
- ・費用がかかるが、診療報酬に反映されない。

二つの外部評価の違い		
項 目	病院機能評価	I S O
基 準	国内基準	国際基準
評 価 対 象	施設の構造、体制、機能	マネジメント・システム
評 価 機 関	日本医療機能評価機構	日本適合性認定協会
評 価 者	病院関係者	第三者
評 価 頻 度	5年間隔	1年1回以上
内部監査、経営者による見直し	要求されていない	要求されている

摂食・嚥下(せっしょく・えんげ)障害ってなあに？

リハビリテーション室 言語聴覚士 荒木 亜希

摂食嚥下機能とは、「物を食べる」こと、すなわち①食べ物を認識し②口に入れ③噛み、飲み込み、胃に至るまでの全ての過程をいいます。これらの一連の動作を行って私たちは食物や水分を食べ・飲み込んでいますが、この一連の動作のどこかの過程に障害がおり、飲み込みづらくなる事を一般的に摂食・嚥下障害といいます。

摂食・嚥下障害が起こると、食物摂取障害による栄養低下と、食物が気管へ流入することによるむせや誤嚥(ごえん)性肺炎が問題になります。嚥下障害を引き起こす疾患には色々なものがありますが、脳梗塞・脳内出血などの脳血管疾患、神経や筋疾患などでは高い確率で起こります。また、高齢者の肺炎の多くは、加齢による嚥下機能の低下によって引き起こされる誤嚥性肺炎であるともいわれています。

●摂食・嚥下障害を疑う症状には以下のようなものがあります。

食事時間・食べ方の変化



咳が出る

食事内容・好みの変化



咽頭違和感・食物残留感

むせる



声の変化



痰の量の増加



食欲の低下



やせ・体重の変化



嚥下障害の臨床 リハビリテーションの考え方と実際 第2版より引用

食事時、思い当たる症状はありませんか？

当院では、このような症状のある患者さんに対して、医師の指示のもと摂食機能訓練(リハビリ)を行っています。飲み込みに関する機能の検査や訓練、食べやすい食物や飲み物、使用しやすい食器などの提案やアドバイス、ご家族様への介助方法や食事時の注意点などの指導を行っております。

日頃、食事や飲み込みに関して不安に思うことなどありましたら、医師や看護師、リハビリスタッフへご相談下さい。

齋藤記念病院 外来医師診察予定

診療科		月	火	水	木	金	土	備考
脳神経外科		福田 修	福田 修	福田 修	小山新弥	福田 修	福田 修	
胸部乳腺外科		鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	
整形・リウマチ科	1診		藤原稔泰		藤原稔泰	藤原稔泰	藤原稔泰	完全予約制
	2診	池田三香		池田三香	我田由紀子	我田由紀子	池田三香	完全予約制
神経内科	1診		高橋輝行					午前・午後診療14:00まで受付
	2診		小穴康功					第2火曜日のみ
	3診						小野寺 理	第2土曜日のみ

☆外来受付時間 午前8:30～11:30 ☆毎月第3土曜日を休診いたします。

☆診察日等に変更もございますので、電話にてお問い合わせ下さい。

☆胸部乳腺外科、整形・リウマチ科、神経内科は予約制となっております。お電話での予約又は変更等の問い合わせは、月・火・木・金の午後2:00～5:00の間をお願いいたします。(TEL 025-773-5111)

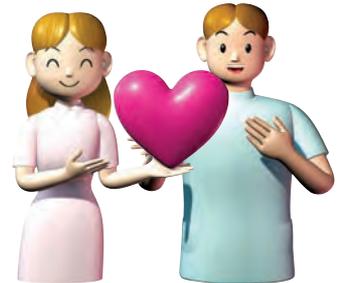
齋藤脳神経外科 外来医師診察予定

診療科	月	火	水	木	金	土	備考
脳神経外科	齋藤有庸	齋藤有庸	齋藤有庸	齋藤有庸	齋藤有庸	第1土曜日 第2土曜日 第4土曜日	さいとう隆景 齋藤有庸 岩本俊彦
消化器外科 肛門外科	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	

☆外来受付時間 午前8:30～11:30 ☆午後の診察は行っておりません。

☆毎月第3土曜日を休診いたします。

☆上記時間以外の救急診察は齋藤記念病院にご連絡下さい。



平成25年度休診日(日曜・祝日以外)

1月18日(土) 2月15日(土) 3月15日(土)

正しいマスクの着用をしましょう

感染対策チーム 大平勝恵

インフルエンザの流行が話題になる時期になりました。予防にはワクチン接種、手洗い・うがい、マスクの着用が基本です。インフルエンザ発生時期には、ガーゼマスクではなくフィルター効果のある不織布製マスク（つかいすてマスク）が良いと言われています。マスクを正しく使用しなければ予防対策にはなりません。

- ・鼻形に針金を合わせて着用し、鼻と口の両方を同時に覆うことが重要です。鼻の両脇に隙間が空かないようにします。
- ・マスクを着用していても鼻が出ていたり、鼻の部分に隙間があったり、アゴの部分が出ていると効果が半減してしまいます。
- ・マスクの表面にはウイルスが付着している可能性があるため使用中触れないようにし、外すときも表面は触れないようにします。
- ・咳やくしゃみで湿ったマスクは効果が半減するため交換が必要です。

正しくマスクを着用し、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。



医療法人

齋藤記念病院

齋藤記念病院

〒949-6602 新潟県南魚沼市欠之上478番地2
TEL 025-773-5111 FAX 025-773-3024
病床数：118床/一般病棟70床、療養病棟48床
診療科目：脳神経外科、胸部外科、乳腺外科
消化器外科、肛門外科
整形外科・リウマチ科、神経内科

URL <http://www.saito-memorial.com/>
E-mail smh@mars.jstar.ne.jp

齋藤脳神経外科(診療所)

〒949-6603 新潟県南魚沼市川窪1158番地
TEL 025-772-2350 FAX 025-772-7557
診療科目：脳神経外科、神経内科、消化器外科
肛門外科